日本音楽即興学会（JASMIM）第 10 回大会・総会

現代音楽における即興

2018 年 12 月 8 日（土）～9 日（日）

12 月 8 日（土）13 時～(会員)、14 時～(非会員)
12 月 9 日（日）10 時～

会場：エリザベト音楽大学
広島県広島市中区幟町 4-15

基調講演「現代音楽における即興」

講師：川島素晴

シンポジウム「現代音楽における即興の実践」

パネリスト：ジョン・コール　川上統　川島素晴
司会・進行：寺内大輔

川島素晴（かわしまもとはる）

東京芸術大学、同大学院修了。
1992年秋吉台国際作曲賞、1996年ダルムシュタット・クラーニヒシュタイン音楽賞、1997年芥川作曲賞、2009年中島健蔵音楽賞、2017年一柳慧コンテンポラリー賞等を受賞。いずみシンフォニエッタ大阪プログラムアドバイザー等、現代音楽の企画・解説に数多く携わり、2016年9月には北海道テレビ「タモリ倶楽部」現代音楽特集にて解説者として登壇。指揮、ピアノ、打楽器、声等、自作や現代音楽作品を中心に、様々な演奏活動にも携わっている。日本作曲家協議会副会長。国立音楽大学准教授。

会場：エリザベト音楽大学：JR広島駅南口から 徒歩約12分

日本音楽即興学会

The Japanese Association for the Study of Musical IMprovisation

日本音楽即興学会は 2008 年に発足した日本で唯一の「音楽即興」に関する学会です。会員には、フリーインプロヴィゼーション、ジャズ、バロック音楽、音楽療法、民族音楽、音楽教育、等々、様々な分野に関心を持つメンバーが所属し、「音楽即興」を通じて活発な議論、研究が行われています。これまでに発行された学会誌『JASMIM ジャーナル』には、会員の論文や研究報告等が発表されています。年に一度大会が開催され、これまで、クリス・カトラー、ガブリエル・ソリス、スティーヴン・ナハマノヴィッチなど、国際的にも第一線で活躍する研究者・実践者をお招きしてきました。
第 10 回となる今年度の大会は、広島県、エリザベト音楽大学での開催となります。作曲家・川島素晴氏をお迎えし「現代音楽における即興」をテーマとした基調講演や、現代音楽における即興の実践をテーマとしたシンポジウムのほか、会員による研究発表等，内容の濃い 2 日間を予定しています。会員でない方もご参加いただけます（ただし、ご自身が発表するには会員になっていただく必要があります）。
みなさま、ぜひご来場ください。

※事前申し込み（割引料金適用）期日：2018 年 11 月 11 日（日）
　申し込みがなくても参加できます（当日料金となります）

お問い合わせ先：jasmim.taikai@gmail.com

参加申込み方法、詳細
http://jasmim.net